

# おばま 市議会だより

No. 143



3月定例会の概要 ..... P2  
平成27年度当初予算を可決 ..... P4  
市政を問う！一般質問 ..... P8  
第17期議員の紹介 ..... P11

# 3月定例会の概要

平成27年第1回定例会  
が2月20日から3月23日  
まで、32日間の会期で行  
われました。今定例会で  
は、平成27年度の当初予  
算が慎重に審議され、全  
会計原案どおり可決しま  
した。

## ●主な条例

◆小浜市指定介護予防支  
援等の事業の人員およ  
び運営ならびに指定介  
護予防支援等に係る介  
護予防のための効果的  
な支援の方法に関する  
基準を定める条例の制  
定について

賛成全員で可決

◆小浜市地域包括支援セ  
ンターの人員および運  
営に関する基準を定め  
る条例の制定について

賛成全員で可決

◆小浜市議会基本条例の  
一部改正について

賛成全員で可決

## ●指定管理

◆小浜市総合福祉セン  
ターおよび小浜市デイ  
サービスセンターの指  
定管理者の指定につい  
て

賛成全員で可決



## ●陳情

◆政府に対して「避難計  
画の実効性が確保され  
るまで原発の再稼働を  
おこなわないこと」を  
求める意見書採択を求  
める陳情書

賛成少数で不採択

## ●意見書

◆北陸新幹線若狭ルート  
早期整備を求める意見  
書

賛成全員で可決



## ●人事案件

◆固定資産評価審査委員  
会委員の選任について

賛成全員で同意

## ●その他

◆小浜市土地開発公社の  
解散について

賛成全員で可決

### 【可決した平成27年度当初予算】

会計名	平成27年度	平成26年度	増減率	
一般会計	159億円	147億7,800万円	7.6%	
特別会計	93億5,537万円	90億3,100万円	3.6%	
内訳	国民健康保険	35億1,033万円	32億4,418万円	8.2%
	後期高齢者医療	3億4,771万円	3億5,286万円	▲1.5%
	介護保険	31億7,125万円	31億2,180万円	1.6%
	簡易水道	9,184万円	9,214万円	▲0.3%
	下水道	17億2,424万円	17億1,120万円	0.8%
	農業集落排水	4億5,536万円	4億5,497万円	0.1%
	漁業集落環境整備	5,463万円	5,382万円	1.5%
	加斗財産区	3万円	3万円	0.0%
企業会計(水道)	8億6,506万円	8億7,158万円	▲0.7%	
合計	261億2,043万円	246億8,058万円	5.8%	

※端数処理の関係で合計額が一致しないことがあります

### 【可決した平成26年度補正予算】

会計名	既決予算額	3月補正額	合計
一般会計	158億4,451万円	▲1億12万円	157億4,438万円
特別会計	90億6,478万円	▲4,128万円	90億2,351万円
企業会計	8億9,216万円	▲4,531万円	8億4,685万円
計	258億145万円	▲1億8,671万円	256億1,474万円

※端数処理の関係で合計額が一致しないことがあります

# 平成 27 年第 1 回定例会採決結果

## 賛成全員で可決、同意した議案等

項目	件名	項目	件名	
予算	平成 26 年度小浜市一般会計補正予算（第 9 号）	条例	小浜市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備および運営に関する基準を定める条例の一部改正について	
	平成 26 年度小浜市国民健康保険事業特別会計補正予算（第 4 号）		小浜市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備および運営ならびに小浜市指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について	
	平成 26 年度小浜市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 3 号）		小浜市指定介護予防支援等の事業の人員および運営ならびに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定について	
	平成 26 年度小浜市介護保険事業特別会計補正予算（第 3 号）		小浜市地域包括センターの人員および運営に関する基準を定める条例の制定について	
	平成 26 年度小浜市簡易水道事業特別会計補正予算（第 3 号）		小浜上中都市計画小浜市大規模集客施設制限地区建築条例の一部改正について	
	平成 26 年度小浜市下水道事業特別会計補正予算（第 3 号）		小浜市下水道事業受益者負担金および分担金に関する条例の一部改正について	
	平成 26 年度小浜市農業集落排水事業特別会計補正予算（第 3 号）		小浜市水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	
	平成 26 年度小浜市漁業集落環境整備事業特別会計補正予算（第 3 号）		小浜市立幼稚園設置および管理条例の一部改正について	
	平成 26 年度小浜市小浜市加斗財産区運営事業特別会計補正予算（第 1 号）		小浜市ふれあいあいスクール設置条例の一部改正について	
	平成 27 年度小浜市国民健康保険事業特別会計予算		小浜市営体育施設の設置および管理条例の一部改正について	
	平成 27 年度小浜市後期高齢者医療特別会計予算		小浜市議会基本条例の一部改正について	
	平成 27 年度小浜市簡易水道事業特別会計予算		小浜市議会委員会条例の一部改正について	
	平成 27 年度小浜市下水道事業特別会計予算		その他	辺地の総合整備計画の策定について
	平成 27 年度小浜市農業集落排水事業特別会計予算			辺地の総合整備計画の変更について
	平成 27 年度小浜市漁業集落環境整備事業特別会計予算			小浜市土地開発公社の解散について
	平成 27 年度小浜市加斗財産区運営事業特別会計予算			第三セクター等改革推進債の起債に係る許可申請について
	平成 26 年度小浜市一般会計補正予算（第 10 号）			小浜市と若狭町の廃棄物（可燃物）の処理に関する事務の事務委託に関する規約の変更について
条例	小浜市行政手続条例の一部改正について	小浜市とおおい町との廃棄物（可燃物）の処理に関する事務の事務委託に関する規約の変更について		
	小浜市職員定数条例の一部改正について	小浜市と若狭町の廃棄物（し尿）の処理に関する事務の事務委託に関する規約の変更について		
	小浜市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	小浜市道路線の認定について		
	小浜市特別職の職員の給与および費用弁償に関する条例の一部改正について	指定管理	小浜市総合福祉センターおよび小浜市デイサービスセンターの指定管理者の指定について	
	御食国若狭おばま食文化館の設置および管理に関する条例の一部改正について	人事	固定資産評価審査委員会委員の選任について	
	小浜市保育所設置および費用弁償に関する条例の一部改正について ※			
	小浜市母子家庭等医療費の助成に関する条例の一部改正について			

## 賛否が分かれた議案等

全＝賛成全員（可決・採択） 多＝賛成多数（可決・採択） 否＝賛成少数（否決・不採択）

○＝賛成 ×＝反対 欠＝出席せず 除＝除斥（規定により採決に加われない）

※ 垣本正直議員は議長のため採決には加わっておりませんが、議案第 29 号のみ特別多数議決により、採決に加わっています。

項目	件名	採決結果	藤田	西本	小澤	今井	能登	松崎	下中	三木	垣本	藤田	風呂	富永	清水	池尾	宮崎	山本	賛成	反対	
			靖人	清司	長純	伸治	恵子	圭一郎	雅之	尚	正直	善平	繁昭	芳夫	正信	正彦	宇蔵	益弘			
予算	平成 26 年度小浜市水道事業会計補正予算（第 5 号）	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	14	0
	平成 27 年度小浜市一般会計予算	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	14	1
	平成 27 年度小浜市介護保険事業特別会計予算	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	14	1
	平成 27 年度小浜市水道事業会計予算	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	14	1
条例	小浜市介護保険条例の一部改正について	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	14	1	
陳情	政府に対して「避難計画の実効性が確保されるまで原発の再稼働をおこなわないこと」を求める意見書採択を求める陳情書	否	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	2	13	
意見書	北陸新幹線若狭ルート早期整備を求める意見書	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	14	0



【採決表示ボタン】

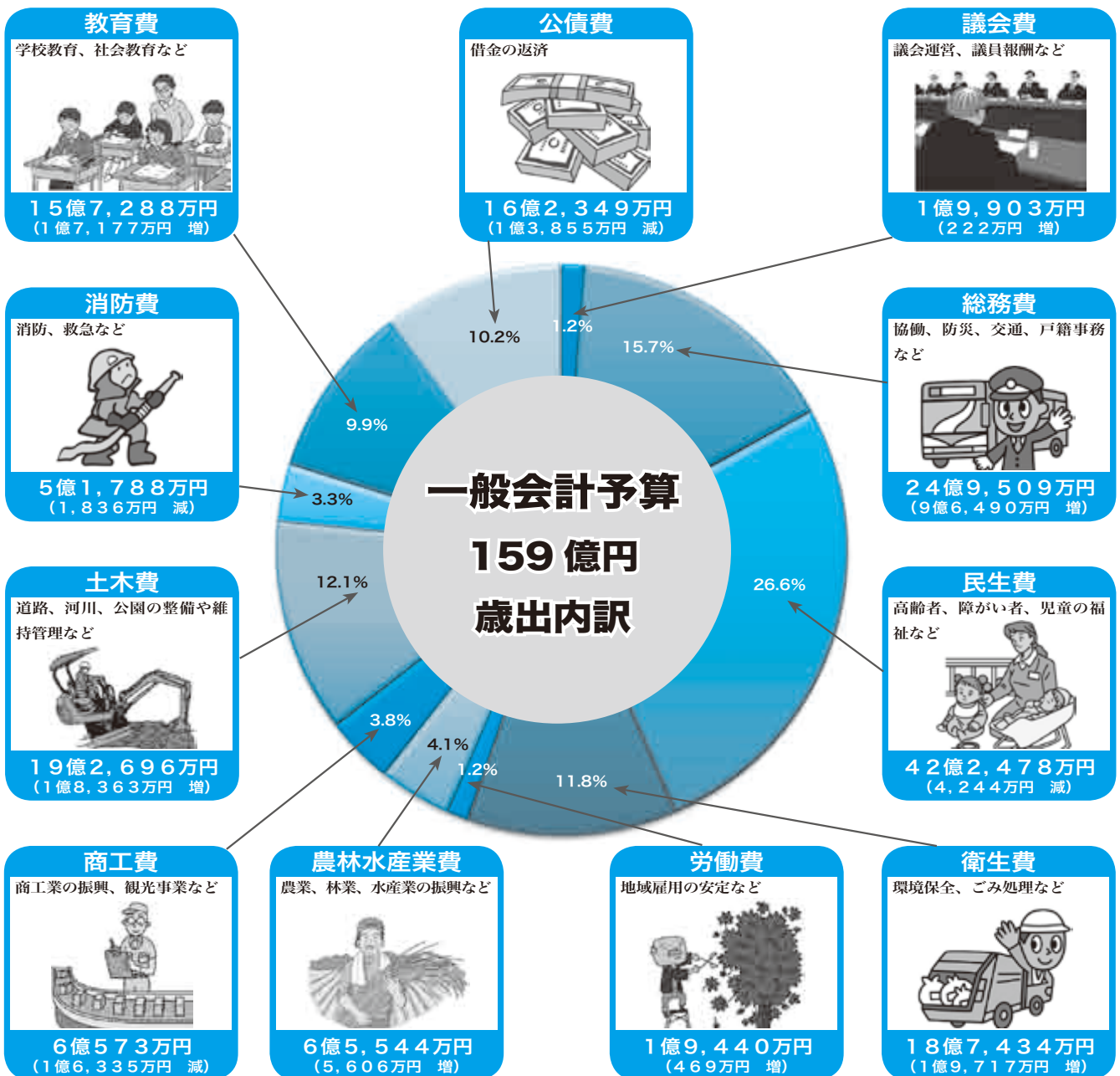
### ●ホームページをご覧ください

採決結果や次回定例会の日程、本会議の動画配信（本会議終了後約 2 週間程度で視聴できます）などさまざまな情報を掲載しています。「小浜市議会」で検索！

# 原案どおり可決

平成 27 年度の当初予算案を予算決算常任委員会で慎重に審議した結果、全会計とも原案どおり可決しました。平成 27 年度の新規事業では、市民窓口業務と上下水道料金徴収業務の民間委託の予算が盛り込まれたことが大きな特徴となっています。

※（ ）は前年度比較



※端数処理の関係で合計額が一致しないことがあります

# 総額 261 億 2,043 万円 平成 27 年度当初予算

## 本年度はこのような 新規事業があります！

### 第 5 次総合計画基本計画改定事業

507 万円

平成 22 年度に策定した第 5 次総合計画の基本計画の改定を行う。

### 地域協働型まちづくりモデル事業

903 万円

「まちづくり協議会」を設立した地区に対し、地域協働型まちづくりモデル事業交付金を交付する。

### 土地開発公社精算事業 8 億 5,000 万円

第三セクター等改革推進債を財源に、小浜市土地開発公社の借入金を代位弁済する。

### さわやか窓口サービス民間委託経費

1,016 万円

市民窓口業務の一部を民間事業者に委託する。

### 生活困窮者自立相談支援事業 403 万円

生活困窮者自立支援法に基づき、生活保護に至る前段階の自立支援策の強化を図る。

### 人・農地問題解決加速化支援事業 60 万円

集落営農の組織化や法人化、統合等による新たな法人の立ち上げ等に必要となる経費を助成する。

### 社会資本整備（道路修繕） 1,000 万円

路面性状調査において修繕が必要と診断された和久里竹原線の舗装修繕を行う。

### 国分寺史跡保存管理計画策定事業 61 万円

史跡若狭国分寺跡保存管理計画策定委員会の改正および「史跡若狭国分寺跡保存管理計画策定書（改訂版）」を刊行する。

### 小浜西組町家公開事業 132 万円

「蓬嶋楼」を公開活用するための対応を行う。

### 梅田雲浜生誕 200 年記念事業 218 万円

梅田雲浜生誕 200 年記念事業実行委員会に対し、記念式典の開催等のための補助を行う。

### 上下水道料金徴収等業務委託 2,174 万円

窓口業務や収納業務等の民間委託を行う。

# 委員会議案等審査

## 予算決算常任委員会

◆児童福祉費負担金  
〔平成27年度当初予算〕  
2億1668万2000円

〔反対〕戸籍業務等の窓口業務の民間委託については、個人情報漏えいのリスクが大変高まるため民間委託に反対する。

〔答〕雲浜・西津保育園の統合民営化により削減できた財源で保育料を下げた。近隣には及ばないが県の平均くらいにはなっている。また、小浜市の保育の質は高い水準にある。

◆小浜市企業振興助成金  
〔平成27年度当初予算〕  
1億円

〔問〕今後の費用対効果については。

〔答〕JA前の工場拡張で将来的に固定資産税・市民税等含め年間1億5000万円程度の税収が見込まれる。

◆議案第11号 平成27年度一般会計予算

〔反対〕河内川ダムへの一般会計からの繰出金2780万円や議案嶺南

鉄道整備促進基金負担金8750万円が含まれており、賛成できない。

〔反対〕戸籍業務等の窓口業務の民間委託については、個人情報漏えいのリスクが大変高まるため民間委託に反対する。

## 総務民生常任委員会

◆議案第32号 小浜市介護保険条例の一部改正について

〔問〕介護保険料の基準額が5200円から5970円に上がる。ここ数年新規事業に取り組んでいない中で、介護給付費が増加している理由は。

〔答〕高齢化率が毎年上がっており、要介護認定を受けておられる方の増加に伴い、介護サービスを利用する被保険者が増加しているのが主な原因であると考えられる。

◆議案第33号 小浜市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備および運営に関する基準を定める

〔問〕介護と看護を融合したサービスが今後重要になってきており、24時間対応ができる体制が必要だと考えるが、所見を伺う。

〔答〕介護と医療のニーズが今後増えていくと考えていることから、それらの連携を日常ケアの推進と合わせて、重点的に取り組んでいきたい。

◆議案第36号 小浜市地域包括センターの人員及び運営に関する基準を定める条例の制定について

〔問〕第6期介護保険事業計画の中で、地域包括ケアシステムの構築は大きな柱になっているが、その中心になる地域包括支援センターの体制はどうなっているのか。

〔答〕現在は市の直営1ヶ所で運営しているが、中学校区ごとにあるのが望ましいとされ、高齢者が様々なサービスや相談を受けられ、住み慣れた地域で安心して過ごせるよう、この第6期の期間中に1ヶ所の増設を検討している。

◆議案第45号 小浜市と若狭町との廃棄物（可燃物）の処理に関する事務の事務委託に関する規約の変更について及び議案第46号 小浜市とおおい町との廃棄物（可燃物）の処理に関する事務の事務委託に関する規約の変更について

〔問〕クリーンセンターの稼働延長ということ、地元との協定が結ばれると考えられるが、内容はどのようなものか。

〔答〕稼働延長の条件整備として、地元からの要望をもとに交渉を行っている。

## 産業教育常任委員会

◆議案第22号・23号 辺地の総合整備計画の策定について

〔問〕辺地の人口の考え方は、林道の整備の効果は。

〔答〕辺地の人口は当該地域の中心を含む5平方キロメートル以内の面積の人口であり、他の路線と比較しても交通量も多く、その効果は大きいものである。

◆議案第40号 小浜市立幼稚園設置および管理条例の一部改正について

〔問〕保育料と給食費の考え方は。

〔答〕従来は保育料と給食費を分けて支払うことになってきたが、同じ認定こども園内において保育料に給食費を含む保育園の考え方と違いがあることから、今回の改正で保育料の中に給食費を含んだ金額に統一した。

◆議案第42号 小浜市営体育施設設置および管理条例の一部改正について

〔問〕ウエイトリフティング場の利用者はどれくらい見込めるか。

〔答〕現在ウエイトリフティングに携っておられる方は社会人の若狭クラブで15名程、若狭東高校の部活動で5名程、事業所のオーリングで5名程である。協

会では今年度ジュニアの教室を10回実施しており、今後もジュニアの育成に力を入れていきたい。

## 原子力発電所 安全対策特別委員会

◆陳情第2号 政府に対して避難計画の実効性が確保されるまで原発の再稼働をおこなわないことを求める意見書採択を求める陳情

〔意見〕現段階では避難計画の実効性が確保されていないなど安全対策が十分でない中で原発の再稼働を行うことは反対。

〔意見〕各自治体が策定している避難計画については、課題もあり完璧なものではないが、実効性のある計画となるように今後進めていけばよいのではないかと。

## 3月定例会で可決した意見書

▽北陸新幹線若狭ルート早期整備を求める意見書

〔概要〕敦賀以西のルートについて、昭和48年に決定された整備計画どおり「小浜市附近」を経過地とする若狭ルートの駅・ルートを一日も早く明確化するとともに、新幹線敦賀〜大阪間の全線フル規格による早期整備を促進し、その開業年度を明らかにすることを求めるもの。

原子力発電所安全対策特別委員会 設置日 平成 23 年 6 月 30 日



現地自治体との意見交換

これまでに延べ21回の委員会を開催し、原子力発電所の安全対策や広域避難体制の問題等について調査研究を行いましたので、その主な取り組みについて報告します。

●視察研修の実施

福島県の原子力災害被災地視察を2回行い、被害状況や避難時の課題、復旧復興対策等について視察研修を行いました。また、高浜・大飯原子力発電所を視察し、新規制基準に基づく地震・津波対策や緊急時の行動訓練等について説明を受けました。

●大飯発電所に係る小浜地域の安全確保等に関する協定書の見直し

長年、関係自治体や議会から強く申し入れを行ってまいりました。その結果、平成24年12月25日、関西電力(株)など3電力事業者から、異常時の連絡・通報に関する文言等が立地自治体と同様となる安全協定を締結することができました。

●小浜市広域避難計画について

平成26年5月に小浜市地域防災計画【原子力災害対策編】が改定され、県の広域避難計画要綱などを基に広域避難計画の策定が行われました。しかし、多くの住民が一斉に避難することによる交通渋滞や、スクリーニングの実施、要配慮者の避難体制など、より実効性のある計画になるよう見直しを進めることが重要であると考えます。

北陸新幹線若狭ルート早期実現特別委員会 設置日 平成 25 年 6 月 21 日



小浜商工会議所との意見交換

これまでに延べ17回の委員会を開催したほか、周辺自治体や各種団体との意見交換会を通じて、北陸新幹線若狭ルートに向け、調査研究を行ってまいりました。若狭ルートは昭和48年に整備計画で決定された唯一の公式ルートであり、今後も小浜市の最重要課題の一つとして取り組まれることを願います。

●市民への周知

平成26年5月に区長会長会との意見交換会を実施し、同年7月には行政が市内全区長を対象とした出前講座を開き、北陸新幹線に関する周知活動に取り組みました。

●周辺自治体との連携

ルート決定については沿線自治体の意見を聞くこととされているため、若狭ルートの沿線自治体とされる京都府亀岡市議会、おおい町議会、若狭町議会と意見交換会を実施し、若狭ルートの必要性を共有することができました。

●関係省庁への働きかけ

若狭ルート早期整備を求める意見書を関係省庁に提出したほか、福井県、福井県議会、政府与党整備新幹線建設推進プロジェクトチーム、福井県選出国会議員に要望書を提出し、若狭ルート実現への協力を要請しました。

# 市政を問う！一般質問

平成27年第1回（3月）小浜市議会定例会

ページ	氏名	質問項目	ページ	氏名	質問項目
8	今井 伸治	1. 地区まちづくり協議会について 2. ふるさと納税について 3. 旭座移転について 4. ミラノ国際博覧会について	9	宮崎治宇蔵	1. 高浜原発3・4号機の「適合」審査について 2. 介護保険法改正対応について 3. 国保税の引き下げ・法定減免拡充について 4. 人口減少に伴う水道ビジョンの見直しについて
8	能登 恵子	1. 北陸新幹線若狭ルートについて 2. 議員質問への対応調書 3. 福井国体の準備について	10	清水 正信	1. 少子高齢化、人口減少時代のまちづくり 2. 原子力避難計画
9	風呂 繁昭	1. 平成27年度当初予算について 2. まち、ひと、しごと創生総合戦略について	10	松崎圭一郎	1. やまなみ保育園開設に伴う信号機の設置 2. 危険回避の安全安心なまちづくり 3. 拉致問題について
9	下中 雅之	1. 地方創生における協働のまちづくりについて			



今井 伸治  
議員

**問** 何故、新たなまちづくり協議会なのか。

**答** 近年、少子高齢化、人口減少が進み、参加者が固定化や減少の傾向にあり、新たな取り組みが困難となっている。「地域力」を結集し、地域住民が「丸」となつてさらに特色のある「まちづくり」を進める。

**問** 交付金等は再検討されるのか。

**答** 2年間のモデル事業において、その実施内容・交付金の算定について検証する。

**問** 市民体育館の耐震補強について。

**答** 今年8月から耐震補強と1階の床補強並びにリフレッシュ改修を実施するため、平成28年度末まで休館となる。

**問** ふるさと納税の現

## まちづくりでさらなる市の活性化を

**状と目標は。**

**答** 今年度2月まで445件約650万円、次年度は寄付金額に応じた返礼品の充実・拡大で850件1250万円が目標。

**問** 旭座のブランニング・スケジュールは。

**答** 「まちの駅」の西側に旭座を移転復元し、物販・案内スペースのある付帯施設棟を東側に、その間を広場とする。平成27年度末の完成予定。

**問** ミラノ国際博覧会に臨む意気込みは。

**答** 7月20日から4日間「オバマデイズ」として若狭塗箸協同組合や商工会議所、キッズ☆サポーターにお世話になり「キッズ・キッチン」や「若狭塗箸」の研ぎ出し体験イベントを実施する。「食のまち小浜」を国内外に積極的に発信し、ブランド力を高め、観光交流人口の拡大を図り市の活性化につなげる。



能登 恵子  
議員

**問** 敦賀までの3年工期短縮が決まった今、若狭ルート早期実現のため期限を決める重要な時期。今後の取り組みを聞く。

**答** 市としては、県と連携し亀岡市を中心に京都府内沿線への連携を強め大阪府への協力の要請をする。若狭ルート建設促進同盟会長として、嶺南市町の中心になり、県、国、関係機関への働きかけを強化していきたい。

**問** 議員が質問したことに對する対応状況をHPに出すように提案する。例として、能登が2期4年間質問した9課へ、その対応状況を伺う。①健康長寿課へ、認知症の早期発見・重症化防止対策として定年齢健診を。②答：平成27年度より、66歳

## 北陸新幹線早期実現への動きを早急に！

から84歳まで3歳さきみで健診をする。②消防団の装備の計画的な整備について。③答：平成24・25年で340名の団員すべてのヘルメット更新。ライフジャケット2220着、トラシーパー55台、平成26年度には耐切創手袋を140双購入。今後2ヶ年で全団員に。③小浜線を活用したラッピング列車を提案。③答：平成27年度中に走行予定。等

**問** 福井国体への準備について、食のまちらしくアスリートのための美味しい食事を提供すること、活用する各施設内での禁煙、トイレなどの整備を。

**答** 選手・監督・役員など総勢1400人。その他デモスポーツやオリンピック競技の団体導入競技者あり。食事は小浜ならではの高い品質を検討。施設は障がい者に配慮したトイレやシャワー室を。



# 一般質問



風呂 繁昭  
議員

での医療費助成、保育料減額、運動保育士の養成。しごとの創生としては、企業振興助成金、シルバー人材センター事業基盤等、強化を図る。

〔問〕平成27年度当初予算について。地方消費税交付金の増税ではあるが、小浜市の貯金にあたる財政調整基金を取りくずして人口減少問題対策や、市の資源を生かし、守り、育てるまちづくりに取り組むと言っておられるが、近年にない大型予算159億円の予算編成の特徴について。

〔答〕地方消費税交付金の増税は見込めるが、市税の減少、地方交付税の減額、一般財源全体では伸びは期待できない。人口減少問題への対策、舞若道の全線開通、ミラノ国際博覧会出展等の効果を生かしていく。旭座を中心にまちの創生、ひとの創生として、出産、子育て支援、不妊治療費の助成、中学校修了ま

## まち・ひと・しごと創生総合戦略は！

〔問〕まち・ひと・しごと創生総合戦略について、地方創生と経済対策を目的とした「地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金」における消費喚起型交付金、地方創生先行型交付金の戦略、策定、目的、体制等と県の若者雇用確保をワンストップで支援する事業は。

〔答〕産業界、行政、教育、金融機関、労働団体等の代表有識者会議を設置する。プレミアム商品券の発行、空き家の利活用、若者の出会い婚活事業、6次産業化の推進事業等と考え、企業へ出向く「求人開拓員」や、住まいや子育て支援情報を提供する「移住相談員」を設置する。



下中 雅之  
議員

〔問〕小浜市版の「人口ビジョン」と「総合戦略」について、現在どのように考えているのか。

〔答〕人口減少対策と地方創生については、国と地方が一体となり、中長期的視点に立つて取り組む必要があることから、本市においても平成27年度中に小浜市版の人口ビジョンと総合戦略を策定することとしている。

〔問〕小浜市子ども・子育て支援事業計画の必須記載事項である「教育・保育提供区域の設定」をどのように定めたのか。

〔答〕本市では、利用者の居住区域の周辺に限定せず、保護者の通勤等の導線、更に市内の整備状況や利用状況などの実情を踏まえ、市

## 地方創生における協働のまちづくりとは

域全域を一圏域として教育・保育提供区域を設定した。

〔問〕地方創生や人口減少時代にあつて「市民が住みたい、住み続けたい」と考えるまちづくりを、市長はどのように描いておられるのか。

〔答〕子育てしやすい環境を整備し、若い世代の結婚・出産・子育ての希望がかなうまちづくり、次に雇用を生み出し住む人が安心して働くことができるまちづくり、本市の持つブランド力をさらに高め、住む人が魅力を感じ、夢と誇りを持てる魅力あふれるまちづくり、医療や福祉を充実し、子どもからお年寄りまで、生きがいに満ち健康で安心して暮らせるまちづくり、そして、強度に誇りと愛着を持つ市民を育むまちづくりである。こうしたまちづくりを市民協働の観点から推進したい。

〔問〕先月、原子力規制委員会は、高浜原発3号機について、安全対策が新しい規制基準に適合しているとすると審査書を決定したが、審査内容に関する市民説明会は開催しないのか。



宮崎治宇蔵  
議員

保、人材育成が大きな課題となっている。

〔問〕国保税の引き下げ・法定減免の拡充について。

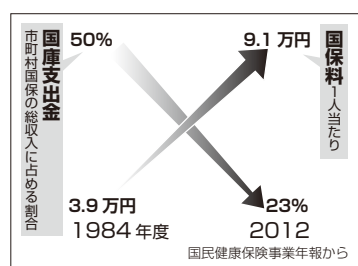
〔答〕保険税の軽減対象者に財政支援が行われる。平成26年度7割、5割軽減対象者2674名に約2100万円が支援された。平成27年度は3717名に対し4200万円が支援される見込み。

〔問〕このたびの高浜3号機の新規制基準に係る審査に関しては、3月開催予定の原子力発電小浜市環境安全対策協議会の研修会において、その内容をお聞かします。

〔問〕「要支援者」の総合事業・地域支援事業への移行について。

〔答〕平成26年4月時点で介護予防サービスを利用している要支援1・2の方は230人。29年度からの移行を考えている。NPO、ボランティア等の人材確

## 高すぎる国民健康保険税の引き下げを！



〔問〕人口減少に伴う水道ビジョンの見直しについて。

〔答〕平成26年3月末における行政区画人口について31501人と推計していたが、実績は30763人で738人の減少となっている。



清水 正信  
議員

○ 人口減少と高齢化が急速に進行することが予測されるが、その影響についてどのように考えているか。  
○ 産業面では担い手や労働力不足による産業の衰退、購買力の低下による商店の疲弊、賑わいの減少による観光地としての魅力の低下等が想定され、地域経済に与える影響は非常に大きいと考える。教育面では児童・生徒の減少により集団活動コミュニケーション能力等を育成するうえで制約が生じることが懸念される。地域社会では地域防災力など地域力の低下、福祉面では社会保障制度の維持に支障が出る。また行政面では市税収入の減少、行政サービスのコスト増加がある。

## 人口減少時代の安全、安心のまちづくり

○ 所得、雇用の確保、産業振興について。  
○ 支援制度を生かし、新たな企業の誘致、地元企業の育成、若者に魅力ある職場を創出したい。  
○ 学校の統廃合は、子どもたちの適切な学習環境が最も重要。教育委員会が果たす役割と教育の将来像をどのように考えるか。  
○ 平日頃から市民、子どもたちの事を考え、より良い教育環境や教育内容を提供するべく研究し模索しており、それが仕事と考えている。  
【意見】急変する社会に対応する変わる力が求められている。人口減少に適切に対応しなければまちは確実に衰退し、適切に対応していけばまちの住み良さを向上させられる。コンパクトなまちづくりを基本に教育、福祉雇用、産業、防災など質を高める持続可能なまちづくりが必要。



松崎圭一郎  
議員

○ 昨年末に市道山手小松原線海側の102号線と交わる交差点へ、4点信号機を設置して頂いたが、今回のやまなみ保育園の開設で、山側の交差点の安全確保が危ぶまれて来た。また、国道102号線の大手と西津両橋の架け替えが具体化されれば、車両が一気に県道になだれ込んで来る。仮にこの道路を走行する車両が法定速度内の50キロで走行していたとしても、危険を察知し急ブレーキで静止するまでの制動距離は、ほぼ25メートルにもおよび、歩行者の安全確保が難しくなって信号機の設置が問われる事となるが、どのように考えるか。  
○ 小浜署を通じて県公安委員会に設置要請

## やまなみ保育園開設に伴う信号機の設置

を行って行くが、当該交差点の実態を確認しながら、安全教育にも努め、同時に原則効果を図る方法などを検討して行く。  
○ 近年頻発する豪雨災害を受け、砂防堰堤事業の拡充は極めて重要であるが、対象地区福谷の場合、ネックとなっていた用地への課題も都市整備課職員の勇気ある行動をもつて、良い方向に進んでいるようだが、これから解決して行かなければならない問題は、まだあるのか。  
○ 砂防指定地に指定し土地所有者の同意を得る必要がある。  
○ かつて警察は、拉致犯を逮捕したものの起訴猶予にして、公表もしなかった。このような国の危機管理の無ささに対処して行くのか。  
○ 対話と圧力、行動対行動の原則の下、北朝鮮との交渉に臨むよう求めて行く。

## 議会を傍聴しませんか？

議会を傍聴する手続きは、5階の議会事務局で住所と氏名を書くだけです。

### — 6月定例会の予定 —

- 6月11日(木) 本会議
- 6月23日(火) 一般質問
- 6月24日(水) 一般質問
- 6月30日(火) 本会議

## 今月の表紙

### 雲浜大太鼓 練習風景

(雲浜太鼓会様からの投稿)

5月2日・3日に行われた『お城まつり』の雲浜大太鼓の練習風景をご投稿いただきました。当日は天候にも恵まれ、多くの人が見物に訪れました。

# 第 17 期議員のご紹介

よろしくお願ひいたします

任期：平成 27 年 5 月 1 日～平成 31 年 4 月 30 日



熊谷 久恵  
生守／①



竹本 雅之  
新小松原／①



牧岡 輝雄  
青井／①



藤田 靖人  
小浜住吉／②



佐久間 博  
小浜生玉／②



西本 清司  
和多田／②



小澤 長純  
中井／②



今井 伸治  
湯岡／②



能登 恵子  
岡津／③



下中 雅之  
生守／④



三木 尚  
加斗／④



垣本 正直  
新保／④



藤田 善平  
羽賀／④



風呂 繁昭  
小浜酒井／④



富永 芳夫  
城内一／⑤



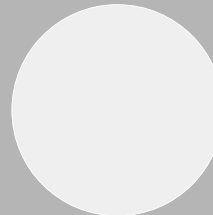
清水 正信  
山手一／⑤



池尾 正彦  
遠敷一／⑤



宮崎 治宇蔵  
太良庄／⑥



議員名  
住所／当選回数

※当選回数及び年齢順に記載しております。

# 小浜小学校児童のガンバリ!

## 遠泳大会



7月14日に人魚の浜で実施しました。5年生が200m、6年生が600m、「えんやこーら」の声をかけながら泳ぎ切りました。海で泳ぐ恐怖心を乗り越え、みんなの顔が達成感でいっぱいでした。

## 修学旅行



京都市立下京渉成小学校を訪問しました。小浜や京都の食文化について、ポスターセッション方式で互いに発表しあい交流しました。小浜のよさを京都の小学生に伝えるよい機会となりました。

## 業間マラソン



高学年5分間、低学年4分間を全力で走り距離を記録しました。低学年の走った距離は兄弟学年のペアの高学年児童が数え、結果を伝えました。ペアの子との交流も深まり、走力も大きくアップしました。

## 二分の一成人式



3月3日、4年生が「二分の一成人式」を行いました。担任から一人一人証書を受け取った後、将来の夢や歌、感謝の言葉などを発表しました。見守った保護者の方も子どもたちの成長を喜んでおられました。

## あなたの写真で「広報紙」の表紙を飾ってみませんか?

小浜市議会広報委員会では、年4回発行する議会だよりの表紙に掲載する写真を募集しています。お送りいただいた写真は広報委員会で審査し、採用を検討いたします。(採用が無い場合もありますのでご了承ください。)

詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

## 編集後記

5月から第17期の小浜市議会がスタートいたしました。直近4号では表紙に(仮称)東部小学校として統合される遠敷・松永・宮川。国富小学校を用いたように、表・裏表紙には市民の皆様の活動や関心事を取り上げました。これからも議会の活動をわかりやすくお伝えできるよう頑張りますので、よろしくご願ひ申し上げます。

(広報委員会)



議場